



## 6. これからの歯科医療

(抄録)

メインテーマに沿って、私からはまず審美歯科を提供するにあたって、その基盤となる顎運動制御と口腔組織再生誘導の必要性和エビデンスをお伝えしようと思います。

その一つ目の理由として、いくら審美歯科治療をご提供しても、咬合力が適正にコントロールされていない場合、せっかく入れた補綴物の破折のみならず、外傷性咬合といった、歯周疾患へのトリガーとなる可能性が否定できないからです。

二つ目の理由として、歯周病等により歯周組織が破壊されてしまうと、せっかくの審美歯科治療の効果や価値が激減してしまうという事が考えられるからです。

前置きとして、よいドクターって何？ 患者さんから求められる歯科医師とは？について簡単に説明した後、審美の根底となるサイエンスとして、アンチエイジングを人類学的にサイエンスした論文に基づいてご紹介します。

前置きの最後としては、歯科を取り巻く現状について、厚労省等のデータを用いて赤裸々に解説させていただきます。

さて本題ですが、はじめに、ボツリヌス製剤を用いた咬合力の適正化コントロールのエビデンスとして、日本大学松戸歯学部のご紹介するとともに、そのグローバルスタンダードな歴史についても触れてみたいと思います。

次に、幹細胞サイトカインを用いた歯周組織再生誘導のエビデンスとして、名古屋大学医学系研究科のデータをご紹介するとともに、再生誘導の基材として用いるヒアルロン酸製剤の消炎効果に対するエビデンスとして、弘前大学医学部口腔外科のデータを、また、歯周組織再生に対するエビデンスとして大阪歯科大学のデータをご紹介するなど、すべてメインテーマにあるように「エビデンスに基づいた治療戦略」を具現化し、先生方の治療の選択肢を増やすための手段をご提供したいと思います。

エピローグに変えて、これからの歯科治療として、口腔乾燥症や顎関節症など、日常の歯科診療で接する機会は多いものの、現行の保険診療の範疇では解決の糸口がつかみにくい、統合医療的なアプローチが必要な疾患に対する、咀嚼筋・唾液腺マッサージの効果に関しても、朝日大学



④ヒト幹細胞の培養上清サイトカインを使用しているため、多種多様な成長因子が複合的に含まれている。

価格は、1バイアルあたり10,800円で、1バイアルから10回～20回分調製できます。作り方の参考例は、ご購入の際に同封させていただきます。バイアルのままでしたら、常温でも冷蔵・冷凍でも1年以上保存できます。調製後は冷蔵保存して1～2週間程度で使ってください。日常診療に応用していただけますので、十分使い切れる量です。

使用方法は

- ①歯周ポケットへの挿入（ペリオクリンの要領：合計で0.1～0.2ml程度）
- ②抜歯窩にスポンゼル等にドレッシングして挿入（1回0.1ml程度）
- ③人工骨と混和してGBR等に使用（1回0.1～0.2ml程度）

など、多彩な使用方法があります。

化学合成品ではないため、オーダーメイドとなりますので、お届けに1週間程度いただいております。

なお、今まで使われた先生のご感想では、かなり良い手ごたえを感じていらっしゃるようです。

ぜひこの機会にお試しご購入をご検討され、ローコストで実現できる歯周組織再生誘導療法を先生の治療の選択肢に加えていただければと思います。

<https://jphg09.wixsite.com/oralstemgelpowder>

↑こちらからのご購入であれば、1本からお気軽にご購入可能です。

ヒアルロン酸の組織再生への応用をベーシックから学べるセミナーをご用意いたしております。下記をご参照くださいませ。

<http://aimmember.com/shopdetail/004005000003/>

弊協会では、再生誘導療法をもっともっと身近な手の届く医療にしたいと考えています。それによって、患者様への利益になるだけでなく、先生のクリニックの差別化につながりますし、メンテナンスの自費化のコンテンツの1つとしても使えるものになろうかと思います

どうぞよろしくお願い申し上げます。

\*なお、このヒト幹細胞由来成長因子サイトカイン原末は、大阪の培養クリニックで調製されていますが、ここの原末は、歯科では弊協会のみでお取り扱いいたしております。

